

2020年度

事業計画書

自：2020年4月1日

至：2021年3月31日

公益財団法人 徳島新聞社会文化事業団

[1] 第4回徳島新聞「輝け高校生」クラブ活動助成金

2020年	4-5月	応募
	6月	審査
	7月上旬	贈呈式

※県内高校生のクラブ活動を支援。運動系と文科系の各5クラブにそれぞれ20万円を助成。今回は応募数が減ったので周知PRに努めます。

[2] 第9回徳島新聞生命科学分野研究支援金

2020年	5月1日-31日	応募受け付け開始告知
	6月下旬	学内審査を経て選考会 選定、発表
	7月中旬	贈呈式

※徳島大、徳島文理大、四国大の生命科学分野の研究活動を支援。例年通り大学生や大学院生による研究5件に各20万円を贈呈。第10回を機に終了する予定。その後どうするのか、関係者との協議を始めます。

[3] 第26回徳島障がい者芸術祭 エナジー2020

2020年	4月下旬	ねっとわ〜くAs総会、協力依頼
	6月中旬	各施設、在宅アーティストに出品案内送付 作品募集を告知
	8月31日	出品申し込み締め切り
	10月5日	搬入・飾り付け
	10月6日	開幕
	11日	閉幕・搬出

※徳島新聞社、徳島新聞社会文化事業団、ねっとわ〜くAsの3者の共催。

例年通り徳島県立近代美術館ギャラリーと同 21 世紀館多目的活動室で開く。
障害者芸術の先駆ける的な事業であり、一昨年発足した障がい者芸術・文化
活動支援センターと連携し、より質の高い芸術祭を目指します。

[4] 第 48 回徳島新聞奨学生募集

2020年	5月上旬	募集告知 高校への推薦依頼 選考委員委嘱
	6月30日	募集締め切り
	7月中旬	第2次書類審査
	7月下旬	第2次学力選考
	8月下旬	第3次面接選考 奨学生予定者内定
	9月中旬	奨学生内定通知
2021年	3月中旬	奨学生最終決定・通知
	下旬	奨学金贈呈式

※今年も定員を県内・県外大学の奨学生ごとに文系と理系に分けて募集。
奨学金は前年と同額、給与期間も同じ。50回を機に事業を見直しま
す。支度金を廃止し、代わりに徳島県内に就職した人に激励金を贈るな
どの措置を検討します。

[5] 第 2 回坂東(徳島)ハート奨学生募集

2020年	5月上旬	募集告知 高校への推薦依頼 選考委員委嘱
	6月30日	募集締め切り
	7月中旬	書類審査
	8月上旬	作文と面接選考
	8月下旬	奨学生予定者内定
	9月中旬	奨学生内定通知
2021年	3月中旬	奨学生最終決定・通知

2021年 3月下旬 奨学金贈呈式

※母子家庭の子女を対象に大学入学時に支度金を贈る事業。原資は徳島市で医院を営む坂東正章氏による寄付金100万円。2人に各50万円ずつ給付。今後、支給者を増やしたり、名称を変更したりすることを検討します。

[6] 第4回徳島新聞ふるさと元気事業支援金

2020年 9月上旬 応募受け付け広告
10月上旬 応募締め切り 審査
12月上旬 贈呈式

※県内の中小零細事業者を支援するため、中田祐児氏の寄付金を原資にして地域で元気な会社1社に100万円を贈る。応募数は増加傾向。より広く周知PRに努めます。

[7] 第49回歳末チャリティー作品・色紙即売展

2020年 8月上旬 出品協力を依頼
11月下旬 出品締め切り 目録の作成開始
12月11～13日 徳島市会場
12月18～19日 阿南市会場
12月20～21日 阿波市会場

※そごう徳島店の閉店により、会場の変更が必要。県央、県南、県西の3会場で行う準備を進めています。巡回展とすることで新しい顧客を開拓し、多方面へ協力を呼びかけて売り上げ増を目指します。また来年が第50回の節目となるため、記念事業の準備を進めるとともに、その後の事業展開についても検討していきます。

[8] 徳島新聞社会文化助成金交付

2021年	1月上旬	申請受け付け広告
	2月10日	申請締め切り
	2月下旬	審査 通知
	3月中旬	発表 贈呈式

※障害者・福祉・ボランティア・伝統芸能等の団体であることが助成基準。原資を大幅に上回る申請が考えられるため、前年同様、福祉や地域に根ざした活動を活発に行っている団体や申請が初めての組織に優先配分するなど、適正・公平に実施します。また、今回が48回目となる事業ですので50回を機に大幅に見直す考えです。